

(別表第4)

## 第三セクター情報公開資料

1 第三セクター名称等									
名称	株式会社 フォレストア鳥海			電話番号	0184-58-2888				
所在地	秋田県由利本荘市鳥海町猿倉字奥山前8番地45			FAX番号	0184-58-2333				
設立年月日	平成8年2月20日			HPアドレス	<a href="http://foresta-chokai.com/">http://foresta-chokai.com/</a>				
2 資本金	60,000千円								
(出資総額)	215,000千円	市出資金	120,000千円	市出資割合	55.8 %				
3 事業内容	1. 秋田県営鳥海観光宿泊センターの管理運営(フォレストア鳥海) 2. 上記に関する一切の事業								
4 財務状況(令和6年3月31日現在)									
貸借対照表から	項目	金額(千円) 税抜き			損益計算書から	項目	金額(千円) 税抜き		
		前々年度	前年度	本年度			前々年度	前年度	本年度
	総資産	47,188	47,298	38,609		総収入(売上高+営業外収益+特別利益)	269,630	284,386	221,964
	負債	38,068	33,133	23,750		(内市からの補助金・指定管理料)	25,900	34,544	32,793
	(有利子負債)	7,996	5,992	3,988		経常利益	△ 37,575	△ 18,597	△ 32,213
	純資産	9,120	14,165	14,859		当期純利益	△ 9,912	5,044	695
	利益剰余金	△ 40,880	△ 35,835	△ 35,141		減価償却前当期利益	△ 8,677	6,368	1,811
5 役職員の状況(令和6年3月31日現在)									
取締役数(うち市出向者・退職者)		7 (退0)		正職員数(うち市出向者・退職者)		9 (退6)			
6 第三セクターへの関与の状況(単位:千円 税込み)									
(1) 公的支援(令和6年3月31日現在)									
項目		前々年度	前年度	本年度	備考(目的、内容、算出根拠等)				
①補助金(助成金)		25,900	37,998	36,073	第三セクター運営費補助金ほか				
②利子補給		0	0	0					
③税の減免額		0	0	0					
④その他		0	0	0					
小計		25,900	37,998	36,073					
⑤損失補償契約に伴う金利軽減額		0	0	0					
⑥出資金、低金利貸付等に伴う機会費用		0	0	0					
小計		0	0	0					
合計		25,900	37,998	36,073					
【参考】指定管理料(税込)		0	0	0					
(2) その他(令和6年3月31日現在)									
項目		前々年度	前年度	本年度					
①損失保証契約に係る債務残高		0	0	0					
②貸付金残高		0	0	0					
③出資金(増資等)		0	0	0					
合計		0	0	0					
7 添付資料 貸借対照表、損益計算書									

※本資料は、第29期決算報告書(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)に基づいて作成したものである。

# 決算報告書

(第 29 期)

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

株式会社 フォレストア島海

秋田県由利本荘市島海町猿倉字  
奥山前8-45

電話 : 0184 - 58 - 2888

## 報告事項

### 第 29 期事業報告書

(自 令和 5 年 4 月 1 日～至 令和 6 年 3 月 31 日)

第 1 四半期は「全国旅行支援」の割引減額や当キャンペーンが終了となることを見据え、宿泊プランの販売やイベントを開催し、各エージェントにアプローチをかけるなど誘客に向けての強化を図ってまいりました。しかし、キャンペーン割引が減額されるとお得感が薄れ旅行意欲が希薄となり出控えに繋がったと考えます。

売上は 49,314 千円(前年 88%△6,488 千円)、宿泊者は 2,904 人(前年 89%△347 人)でした。

第 2 四半期は一般個人の旅行割引は終了し、団体ツアーに限り継続されたため、各エージェントよりツアーの申し込みが多くありました。しかし、その催行率が低く取り消し分の穴埋めをするところまでいかなかった。特に夏の記録的な大雨による復旧が紅葉時期まで長引き、宿泊申し込みに影響が出ました。売上は 59,811 千円(前年 74%△21,135 千円)、宿泊者は 3,808 人(前年 73%△1,347 人)でした。

第 3 四半期は団体ツアーが総合的に増えたことと日帰り宴会の増加が収入を押し上げ、10 月は単月黒字を計上したものの県内からの宿泊者の減少が大きく収入に影響が出ました。さらに慢性的な人手不足によるランチ営業の縮小や宿泊者を制限せざるを余儀なくされ、売り上げを落とす結果となりました。売上の減少をカバーするため経費を可能な限り削減する対策を講じたが挽回できるところまで至らなかった。また、食材の高騰が続き原価を抑える毎日が続いた。売上は 45,294 千円(前年 65%△24,039 千円)、宿泊者は 2,480 人(前年 60%△1,637 人)でした。

第4四半期は年間の中で最も宿泊者の少ない時期という事もあり、人手不足の解消対策として計画休館を実施いたしました。これに合わせて館内のメンテナンス工事も行いました。

国内の団体ツアーの催行率が低く集客が伸びないなか、コロナ禍で予約が無かったインバウンドは約500名(ツアー&一般)を超える実績でコロナ前(約104%)まで回復しました。令和6年度はwebを活用したタイムリーな情報を発信します。

由利本荘市からエネルギー価格高騰対策事業補助金(2,432千円)、事業運営資金補助金(30,000千円)の支援を頂きました。売上は21,224千円(前年63%△12,548千円)、宿泊者は1,123人(前年50%△1,117人)でした。

令和5年度の売上は、175,643千円(前年73%△64,210千円)、宿泊者は10,315人(前年70%△4,475人)でした。

令和6年は経営改革の年として、経営者の意識改革と全社員が危機意識の共有を図り、より効率的な業務改善と可能な限りの経費削減に取り組んでまいります。

#### 売上比較 (単位:千円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計
R5年度	49,314	59,811	45,294	21,224	175,643
R4年度	55,802	80,946	69,333	33,772	239,853
比較	-6,488	-21,135	-24,039	-12,548	-64,210

#### 日帰入浴者数比較 (単位:人)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計
R5年度	3,380	3,657	2,615	3,166	12,818
R4年度	4,024	3,456	2,906	2,692	13,078
比較	-644	201	-291	474	-260

## 宿泊者比較

(単位：人)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計
R5年度	2,904	3,808	2,480	1,123	10,315
R4年度	3,251	5,182	4,117	2,240	14,790
比較	-347	-1,374	-1,637	-1,117	-4,475

## 再掲 宿泊者 (県内／県外)

(単位：人)

	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外
R5年度	1,163	1,741	812	2,996	767	1,713	554	569
R4年度	2,021	1,230	2,490	2,692	2,005	2,112	1,333	907
比較	-858	-511	-1,678	304	-1,238	-399	-779	-338

## 収支の概要(直近3年)

損益計算書 科目	令和3年度	令和4年度	令和5年度
売上高合計	217,648,106	239,853,296	175,643,911
①宿泊(有料休憩室)	96,438,515	115,060,028	81,567,774
②レストラン	93,118,897	88,743,863	55,532,286
③売店(自販機含)	10,167,746	13,056,234	7,721,408
④入浴	5,470,266	5,463,739	5,794,995
⑤宴会	10,041,789	15,628,279	22,266,841
⑥その他	2,410,893	1,901,153	2,760,604
売上原価	59,850,826	58,729,536	43,372,707
売上総損益金額	157,797,280	181,123,760	132,271,204
販売管理費計	203,680,947	205,951,286	169,224,033
営業損益金額	▲45,883,667	▲24,827,526	▲36,952,829
営業外収益合計	24,135,829	19,497,152	13,228,391
営業外費用合計	15,826,911	13,266,563	8,488,091
経常損益金額	▲37,574,749	▲18,596,937	▲32,212,529
特別利益合計(市補助金等除く)	1,946,380	85,178	59,301
特別損失合計	0	1,210,004	0
税引前当期純損益金額	▲35,628,369	▲19,721,763	▲32,483,409
法人税及び住民税	184,000	184,000	184,000
当期損益(市補助金等除く)	▲35,812,369	▲19,905,763	▲32,667,409
事業運営費補助金	20,100,000	20,000,000	30,000,000
市補助金			
温泉等指定管理施設事業継続対策支援	5,800,000	0	0
エネルギー価格高騰対策事業補助金	0	3,550,000	2,432,000
冬期誘客促進事業補助金	0	0	600,000
ワーケーション環境整備事業補助金	0	1,400,000	0
計	25,900,000	24,950,000	33,032,000
当期実損益	▲9,912,369	5,044,237	694,772

# 貸借対照表

令和 6年 3月31日 現在

株式会社 フォレストア島海

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	34,564,553	<b>【流動負債】</b>	19,761,711
現金・預金合計	19,421,230	買掛金	1,931,729
売掛金	2,361,951	未払金	16,610,462
商品	5,499,687	預り金	1,035,520
貯蔵品	4,114,386	未払法人税等	184,000
前払費用	12,100	<b>【固定負債】</b>	3,988,000
未収入金	1,876,197	長期借入金	3,988,000
立替金	71,002	<b>負債の部合計</b>	23,749,711
未収消費税	1,208,000	<b>純 資 産 の 部</b>	
<b>【固定資産】</b>	4,044,517	<b>【株主資本】</b>	14,859,359
<b>【有形固定資産】</b>	3,232,557	資本金	50,000,000
建物	4,202,950	利益剰余金	-35,140,641
建物附属設備	451,001	その他利益剰余金	-35,140,641
構築物	1,839,056	繰越利益剰余金	-35,140,641
車両運搬具	1,476,040	(うち当期純利益金額)	694,772
工具器具備品	12,115,781		
減価償却累計額	-16,852,271	<b>純資産の部合計</b>	14,859,359
<b>【無形固定資産】</b>	728,000		
電話加入権	728,000		
<b>【投資その他の資産】</b>	83,960		
出資金	30,000		
保証金	50,000		
預託金	3,960		
<b>資産の部合計</b>	38,609,070	<b>負債及び純資産合計</b>	38,609,070

# 損 益 計 算 書

自 令和 5年 4月 1日  
至 令和 6年 3月31日

株式会社 フォレストア島海

(単位： 円)

科 目	金 額	
<b>【売上高】</b>		
売 上 高	175,643,911	
売 上 高 合 計		175,643,911
<b>【売上原価】</b>		
期 首 商 品 棚 卸 高	6,211,172	
当 期 商 品 仕 入 高	42,661,222	
合 計	48,872,394	
期 末 商 品 棚 卸 高	5,499,687	
売 上 原 価		43,372,707
売 上 総 利 益 金 額		132,271,204
<b>【販売費及び一般管理費】</b>		
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 合 計		169,224,033
営 業 損 失 金 額		36,952,829
<b>【営業外収益】</b>		
雑 収 入	3,312,541	
道 路 除 雪 収 入	9,915,850	
営 業 外 収 益 合 計		13,228,391
<b>【営業外費用】</b>		
支 払 利 息	56,579	
雑 損 失	28,534	
道 路 除 雪 経 費	8,402,978	
営 業 外 費 用 合 計		8,488,091
経 常 損 失 金 額		32,212,529
<b>【特別利益】</b>		
国 庫 補 助 金 等 収 入	33,091,301	
特 別 利 益 合 計		33,091,301
税 引 前 当 期 純 利 益 金 額		878,772
法 人 税 及 び 住 民 税		184,000
当 期 純 利 益 金 額		694,772

## 販売費及び一般管理費内訳書

自 令和 5年 4月 1日  
至 令和 6年 3月31日

株式会社 フォレスタ鳥海

(単位： 円)

科 目	金 額
給 料 手 当	46,977,098
雑 給	12,268,460
退 職 金 掛 金	1,581,600
法 定 福 利 費	9,617,372
福 利 厚 生 費	541,843
リ ネ ン 費	1,318,214
広 告 宣 伝 費	1,504,414
運 賃	163,801
販 売 促 進 費	8,338,068
旅 費 交 通 費	1,282,291
通 信 費	635,489
接 待 交 際 費	145,463
会 議 費	102,629
支 払 手 数 料	10,431,434
諸 会 費	506,145
燃 料 費	15,553,223
水 道 光 熱 費	14,936,023
賃 借 料	3,752,792
地 代 家 賃	10,000
保 険 料	941,200
消 耗 品 費	2,266,800
消 耗 備 品 費	200,274
事 務 用 品 費	475,952
修 繕 費	1,089,485
租 税 公 課	111,600
新 聞 図 書 費	165,299
車 両 費	1,291,084
イ ベ ン ト 費	1,115,236
装 飾 費	9,352
研 修 費	9,600
顧 問 料	270,600
保 守 管 理 費	25,450,984
ク リ ー ニ ン グ 費	178,437
清 掃 用 消 耗 品 費	1,463,139
減 価 償 却 費	1,116,136
印 刷 製 本 費	169,657
雑 費	2,576,355
業 務 委 託 費	656,484
販売費及び一般管理費合計	169,224,033

# 株主資本等変動計算書

自 令和 5年 4月 1日  
至 令和 6年 3月31日

株式会社 フォレストア島海

(単位： 円)

## 【株主資本】

資 本 金	当期首残高		50,000,000
	当期末残高		50,000,000
利 益 剰 余 金			
そ の 他 利 益 剰 余 金			
繰 越 利 益 剰 余 金	当期首残高		-35,835,413
	当期変動額	当期純利益金額	694,772
	当期末残高		-35,140,641
利 益 剰 余 金 合 計	当期首残高		-35,835,413
	当期変動額		694,772
	当期末残高		-35,140,641
株 主 資 本 合 計	当期首残高		14,164,587
	当期変動額		694,772
	当期末残高		14,859,359
純 資 産 の 部 合 計	当期首残高		14,164,587
	当期変動額		694,772
	当期末残高		14,859,359

## 個 別 注 記 表

株式会社 フォレスト鳥海

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

### 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 資産の評価基準及び評価方法

##### 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価方法は最終仕入原価法に基づく原価法を採用しております。

#### 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却の方法は定額法を採用しております。

法人税法の改正により平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については旧定額法を採用し、取得価額の5%に達した事業年度の翌事業年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。

#### 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

### 株主資本等変動計算書に関する注記

当該事業年度末日における発行済株式の総数 4,300株

### 収益認識に関する注記

当期の収益を収益の性質等によって区分した場合における区分ごとの収益の金額など

収益を理解するための基礎となる情報

当期及び翌期の収益の金額を理解するための情報